

授業科目名	住環境デザイン	科目コード	G3202L06
英文名	Living Environment Design II		

科目区分	環境デザイン専攻科目 - 生活環境		
------	-------------------	--	--

職名	教授	担当教員名	川本 聖一
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	月曜日	時限	3限目
開講時期	2年後期	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	<p>本学の住環境分野に関する授業は、「住環境デザイン」「住環境デザイン」「住環境デザイン演習」「都市空間デザイン」である。その中で、「住環境デザイン」と「住環境デザイン」では、2つの講義を通して住環境に係わる職業人としての一般常識の習得と、「インテリアコーディネーター試験」などの住環境関連資格取得のための基礎知識習得を目指している。「住環境デザイン」では、住まいの設計、構造と環境工学、住まいの法律、生産についてを学ぶ。住宅設計実務者による住宅設計実習を行う予定である。（担当教員：企業での実務経験豊富）（関連SDGs：目標7、目標11、目標12）</p>			
-------	--	--	--	--

キーワード	住まいの設計と生産	構造と材料	住まいと環境工学	住まいの設備	住まいの法制度
-------	-----------	-------	----------	--------	---------

到達目標	住まいの設計の基本事項を説明することができる。（30％）				
	住まいの性能に関して説明できる。（40％）				
	住まいの法律・生産を理解する。（30％）				

ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力（専門性の向上）	
カリキュラムポリシー	環境デザインに関する専門性の向上	

キー・コンピテンシー（重視する能力）				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	ガイダンス	
	【予習】SNSで授業内容を配信するので、目を通しておく。	15分
	【復習】講義内容を踏まえ、「必修レポート」「自由レポート」「復習レポート」を作成し、次回の講義の初めに代表者が作成したレポートをプレゼンテーションする。	60分
第2回	住まいの設計(1)	
	【予習】SNSで授業内容を配信するので、目を通しておく。	15分
	【復習】講義内容を踏まえ、「必修レポート」「自由レポート」「復習レポート」を作成し、次回の講義の初めに代表者が作成したレポートをプレゼンテーションする。	60分
第3回	住まいの設計(2)	
	【予習】SNSで授業内容を配信するので、目を通しておく。	15分
	【復習】講義内容を踏まえ、「必修レポート」「自由レポート」「復習レポート」を作成し、次回の講義の初めに代表者が作成したレポートをプレゼンテーションする。	60分
第4回	住まいの設計例	
	【予習】SNSで授業内容を配信するので、目を通しておく。	15分
	【復習】講義内容を踏まえ、「必修レポート」「自由レポート」「復習レポート」を作成し、次回の講義の初めに代表者が作成したレポートをプレゼンテーションする。	60分
第5回	住まいの構造	
	【予習】SNSで授業内容を配信するので、目を通しておく。	15分
	【復習】講義内容を踏まえ、「必修レポート」「自由レポート」「復習レポート」を作成し、次回の講義の初めに代表者が作成したレポートをプレゼンテーションする。	60分
第6回	住まいを構成する材料	
	【予習】SNSで授業内容を配信するので、目を通しておく。	15分
	【復習】講義内容を踏まえ、「必修レポート」「自由レポート」「復習レポート」を作成し、次回の講義の初めに代表者が作成したレポートをプレゼンテーションする。	60分
第7回	住まいと環境工学(気候・空気・音)	
	【予習】SNSで授業内容を配信するので、目を通しておく。	15分
	【復習】講義内容を踏まえ、「必修レポート」「自由レポート」「復習レポート」を作成し、次回の講義の初めに代表者が作成したレポートをプレゼンテーションする。	60分
第8回	住まいと環境工学(光・熱)	
	【予習】SNSで授業内容を配信するので、目を通しておく。	15分
	【復習】講義内容を踏まえ、「必修レポート」「自由レポート」「復習レポート」を作成し、次回の講義の初めに代表者が作成したレポートをプレゼンテーションする。	60分
第9回	省エネルギーな住まい	
	【予習】SNSで授業内容を配信するので、目を通しておく。	15分
	【復習】講義内容を踏まえ、「必修レポート」「自由レポート」「復習レポート」を作成し、次回の講義の初めに代表者が作成したレポートをプレゼンテーションする。	60分

第10回	住まいの設計実習	
	【予習】SNSで授業内容を配信するので、目を通しておく。	15分
	【復習】講義内容を踏まえ、「必修レポート」「自由レポート」「復習レポート」を作成し、次回の講義の初めに代表者が作成したレポートをプレゼンテーションする。	60分
第11回	設備機器	
	【予習】SNSで授業内容を配信するので、目を通しておく。	15分
	【復習】講義内容を踏まえ、「必修レポート」「自由レポート」「復習レポート」を作成し、次回の講義の初めに代表者が作成したレポートをプレゼンテーションする。	60分
第12回	電気設備・照明・防災設備	
	【予習】SNSで授業内容を配信するので、目を通しておく。	15分
	【復習】講義内容を踏まえ、「必修レポート」「自由レポート」「復習レポート」を作成し、次回の講義の初めに代表者が作成したレポートをプレゼンテーションする。	60分
第13回	バリアフリーデザイン	
	【予習】LINEで授業内容を配信するので、目を通しておく。	15分
	【復習】講義内容を踏まえ、「必修レポート」「自由レポート」「復習レポート」を作成し、次回の講義の初めに代表者が作成したレポートをプレゼンテーションする。	60分
第14回	住宅関連法制度の概要	
	【予習】SNSで授業内容を配信するので、目を通しておく。	15分
	【復習】講義内容を踏まえ、「必修レポート」「自由レポート」「復習レポート」を作成し、次回の講義の初めに代表者が作成したレポートをプレゼンテーションする。	60分
第15回	住まいの生産とマネジメント	
	【予習】SNSで授業内容を配信するので、目を通しておく。	15分
	【復習】講義内容を踏まえ、「必修レポート」「自由レポート」「復習レポート」を作成し、次回の講義の初めに代表者が作成したレポートをプレゼンテーションする。	60分
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	<p>期末考査は行わない。毎回の講義の終わりに行う「ミニテスト」（約50%の評価）、全員が提出すべき「必修レポート」（「復習レポート」を含む）、各自興味がある項目を深く掘り下げる「自由レポート」、調べたことを全員の前で発表する「プレゼンテーション」（ミニテスト以外で約50%の評価）の4項目で評価する。頑張った人には、頑張った分に応じて高い評価をする方針である。</p>		
使用資料 <テキスト>	<p>オリジナルプリントを配布 各自フォルダーを用意して配布されたプリ</p>	<p>使用資料 <参考図書></p>	<p>授業の内容はSNS上にアップするので、予習・復習に活用することができる。必要に応</p>
授業外学修等	<p>授業以外に、自ら調べてそれを自分の言葉でまとめる作業を、ほぼ毎回宿題として出題する。全員が提出すべき「必修レポート」、過去の講義内容を復習する「復習レポート」、各自興味がある項目を深く掘り下げる「自由レポート」がある。</p>		
授業外質問方法	<p>オフィスアワーを中心に随時研究室にて質問を受け付ける他、メール、SNS、にて対応する。遅刻や欠席の連絡は事前にメールやSNSにて行うことを希望する。 メールアドレス：kawamoto@tuins.ac.jp SNS：https://www.facebook.com/Kawamoto.Laboratory?ref=aymt_homepage_panel</p>		
オフィス・アワー	<p>木曜日 2 時限（10：40～12：10） 研究室（439室）にて</p>		